



2010年4月3日（土）

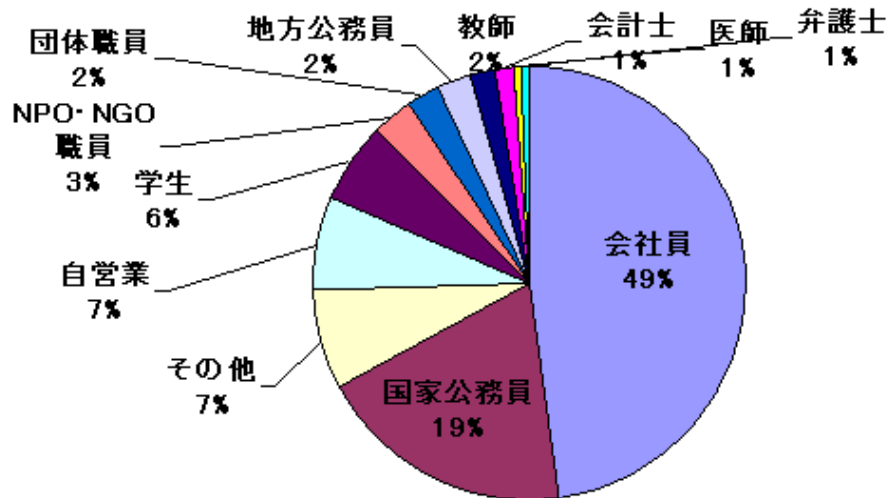
## 第8回 異業種ディスカッション大会

～日本の成長戦略を考える～

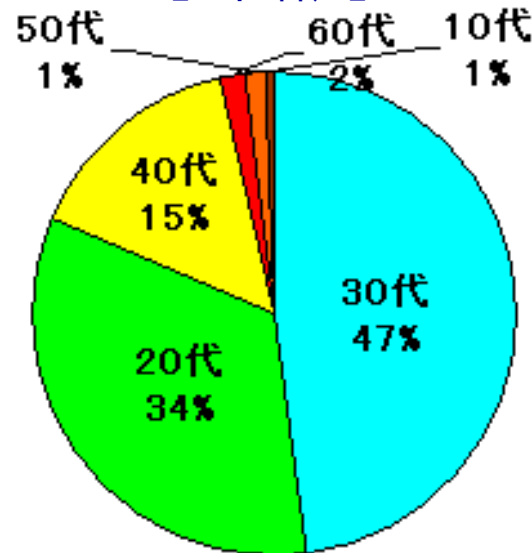
# 参加者アンケート結果

# 参加者（154名）の属性

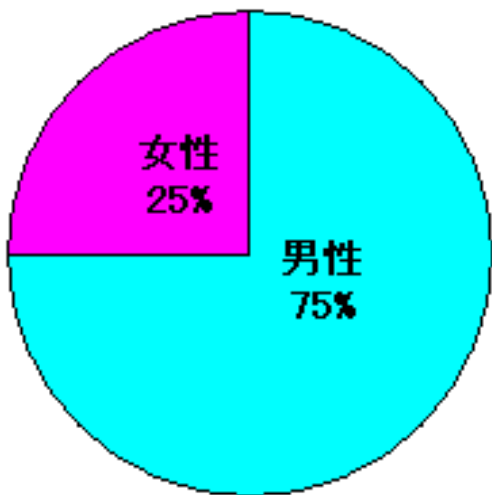
## 【 職業 】



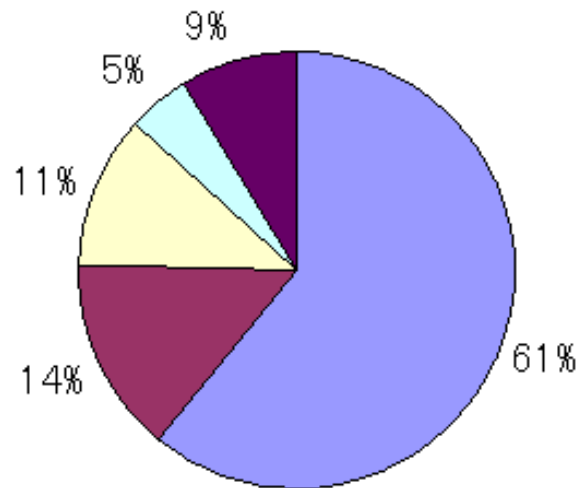
## 【 年齢 】



## 【 性別 】



## 【 参加回数 】

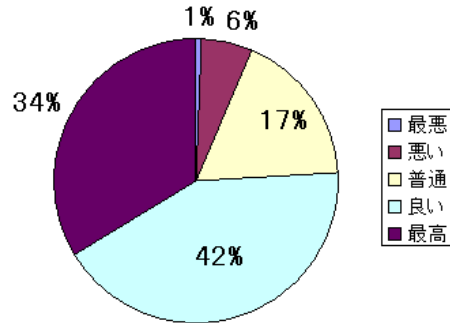


■初めて ■2回目 ■3回目 ■4回目 ■5回以上

# グループ・ディスカッションの感想

## 【テーマについて】

(テーマ設定が広すぎないか、狭すぎないか、自分の興味・関心に適うものだったか等)

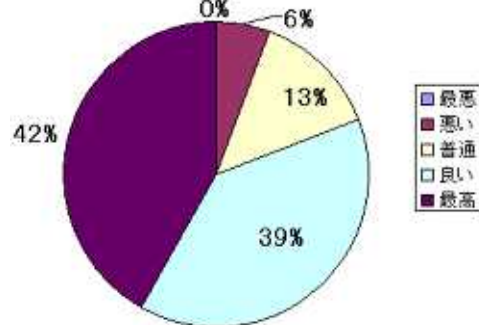


## (主なコメント)

- ・現在の日本で不足している事柄について一からチームで議論することができた。日本社会が内包する議題について考える機会を持てた。
- ・少しテーマが広いと感じたが、興味のあるテーマだったので、多様な意見を聞くことが出来とてもよい刺激になった。
- ・2時間という十分な時間があったため、決められたテーマの中でグループ独自のテーマを設定することが出来てよかった。
- ・幅広いテーマならではのよさもあったが、議論を収斂するのが難しかった。

## 【進め方について】

(メンバー全員が主体的に参加できていたか、間延びすることなく活発な議論がされたか等)

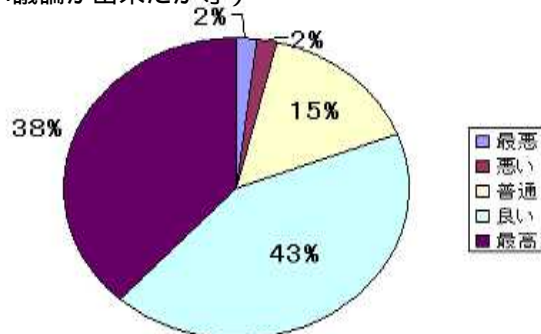


## (主なコメント)

- ・間延びせず、活発な議論ができた。あと少し時間があれば、もう一步具体的な議論に踏み込めたのではないかな。
- ・ファシリテーターのリードが非常に良く、短い時間で濃い議論ができた。
- ・まとめようとしなかったのがよかった。皆の意見が聞けた。
- ・色々な意見が出る中、うまくまとめたのは素晴らしいと思った。
- ・参加者が皆、非常に活発に持論を展開し議論が深まった。
- ・ファシリテーターに誘導され過ぎている感じがした。

## 【内容について】

(議論を通じて新しい気付きや問題意識が得られたか、質の高い議論が出来たか等)



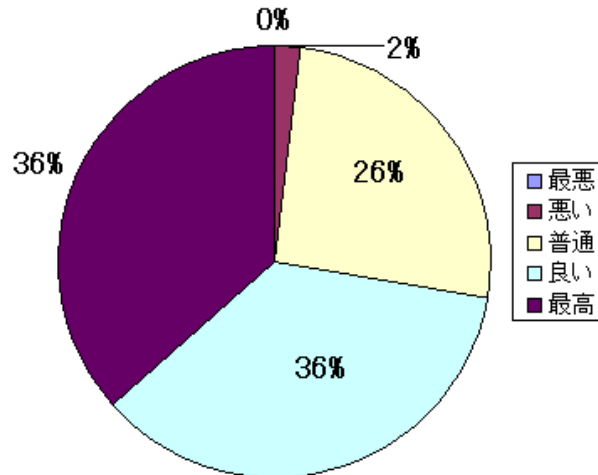
## (主なコメント)

- ・環境という枠に留まらず今後の幸せについての話にもなり、沢山の気付きがあった。
- ・様々な職種の方がいて、色々な考え方があることに気付き、同時に、共通点もあることが分かった。
- ・技術者がしっかり経営を学べということを多くの人が思っていることに感動した。
- ・経済的視点からのみならず様々な視点からの切り口が新鮮だった。
- ・議論の前提、共通認識があれば、立ち上がり及早かったのではないかな。
- ・主体が個人/国家/企業のいずれかのうち、特定ができていないまま議論が進んでいたため、議論を進める前に、条件を提示してほしい。

## グループ・プレゼンテーションの感想

### 【進め方について】

(メンバー全員が主体的に参加できていたか、間延びすることなく活発な議論がされたか等)

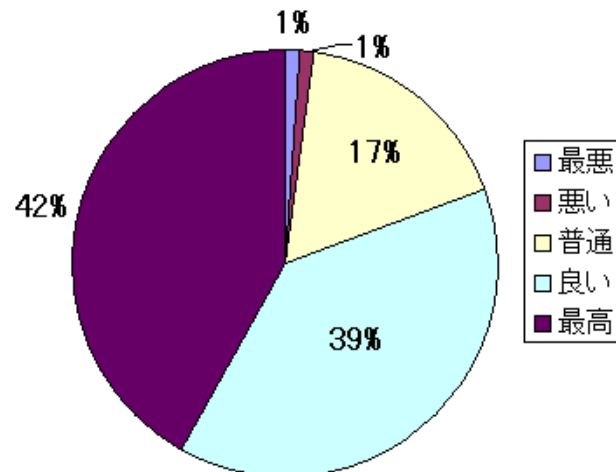


### (主なコメント)

- ・全体として非常に良かった。強いて言えばもう少し質問時間が欲しかった。
- ・質疑応答までしっかり議論されていたので、充実した時間であった。
- ・プレゼン資料に定型のフレームワークを設け、他のグループと比較しやすくするのも良いのではないか。
- ・まんべんなく他のチームの考えを聞いたのがよかった。
- ・質疑の時間に余裕があって良かった。
- ・グループ別にしたのは支持できるが、他チームの音声が混ざり、半分も聞き取れなかった。
- ・グループ間で議論の深まりに濃淡があったが、的確な時間管理がされていた。

### 【内容について】

(議論を通じて新しい気付きや問題意識が得られたか、質の高い議論が出来たか等)



### (主なコメント)

- ・それぞれ、マクロレベルからミクロレベルまでの戦略について、グループごとの特徴があって面白かった。
- ・全グループが同じディスカッション内容ではなく、同じ福祉でも様々な見方で色々な意見が出たので面白かった。
- ・他グループの発表の中に面白い気付きがあった。
- ・芸達者な方がいて勉強になった。いつも思うが、グループの議論を正しく代表者が発表することは難しい。
- ・モチベーションの高い人ばかり集まるとそういう高い人がinnovationをどう起こすかばかりの話になる。底上げについてどうするか議論は不要か？という疑問が新たにわいた。
- ・欲を言えば、もっと突っ込んで他の方の意見を聞きたかった。
- ・明らかに反発が来そうな提案でも、それなりの反論があり、逆に考えさせられた。

## 全体的な感想

- ・どれも本腰を入れて考えなければいけないテーマだった。どうすればこういう問題に皆が興味を持つかそれも課題だと思う。
- ・アツイ一日だった。
- ・チームHは、地域コミュニティにコミットして議論したが、本日のグループディスカッションは、「これぞCommunity!!」
- ・とても得るものが多かった。多くの方と出会えること、多様な意見が聞けること。このような場を提供頂き有り難うございました。
- ・有意義でした。もっと議論したい。
- ・もっともっと議論がしたいと思うほど充実した時間だった。
- ・答えを求める問いを進化させる必要がある。
- ・社会人2年目に向けて、良いきっかけを与えて頂きました。
- ・加熱しすぎて他の方やスタッフ各位のお邪魔になっていないか一抹の不安あります(汗)
- ・様々な問題意識のある方と意見の交換ができて有意義だった。

## Crossover21への今後の期待

- ・業務や仕事に生かせるるとより実践的なものになると思います。自身のプロジェクト発表会などいかがでしょうか。フロアを3つに分けて順次発表し合えるなど。
- ・“中小企業”をテーマに揚げたようなイベント企画があればと思う。今後、より政策的な提言の発信をする主体となることを期待。
- ・運営が大変なことはよく理解していますが、より頻度の高い開催が出来るとよいですね。
- ・Crossoverは1年間各人が様々なことを学んで吸収して戻ってきて、議論する場所であるような気がします。
- ・年2回ほどはディスカッションを企画して頂きたいです。テーマは市民の政治参加、社会人の公益活動、狭いテーマなので難しいかもしれませんが。
- ・是非長く続けてください。
- ・「個々人の活動・考えを国民運動に広げるための方策」異業種の方と考えてみたい。
- ・もっと肩書きがない人(主婦、フリーター、高齢者etc)も参加のできる雰囲気があってもよいように思う。

アンケート記入にご協力頂き有り難うございました。